

第 10 回生涯教育懇談会

生涯教育

テーマ

考えよう 家庭の役割と大人の責任

—命の大切さをどう伝えるか—

日本は今年、戦後 80 年を迎える節目の年です。
今日までの長い間、平和を築いてこられたのは、戦争を体験した方たちが、後を生きる世代に二度と経験させてはならないと日本人としての強い精神と信念で必死に生きてこられたからではないでしょうか。

一方で、経済価値優先の世の中は、SNS の発達により、瞬時に世界の映像を見ることができ、なんでも調べればすぐに解決でき、便利になった反面、詐欺やフェイクニュースなど情報の渦に巻き込まれ、何が大事なのかが見失われて、生身の人間同士の会話や温かな心の交流が薄れてきているように感じます。

また、地球温暖化はさらに加速し、三陸沖では、海面水温が 6℃上昇するという世界的に見ても最大の上昇幅です。6 月には、観測史上初の猛暑日が仙台でも記録されました。梅雨や秋雨といった風情ある日本の季節の移り変わり、四季が無くなってしまう危機を感じてなりません。

世界では紛争や戦争が絶えるどころか拡大傾向にあり、多くの尊い命が犠牲となっている現状です。

社会の最小単位である家庭が、今どのように変化し、この社会をつくっているのか。
「かけがえのない命」の重さ大切さを、私たち大人の責任として、どう伝えるのか。
未来を担っていく子どもたちのために、真剣に皆さんと共に考え話し合いたいと思います。
皆さまのご参加をお待ちしています。

記

日 時	令和 7 年 8 月 3 日 (日)	10 : 00 ~ 15 : 00
会 場	仙台市市民活動サポートセンター	6 階 セミナーホール
内 容	DVD 映写 「公益財団法人 野村生涯教育センターのあゆみ」 提 言 全体討議	
参加費	1,000 円	
主 催	公益財団法人 野村生涯教育センター 野村生涯教育センター宮城支部	
問合せ先	公益財団法人 野村生涯教育センター本部	TEL 03-3320-1861 URL www.nomuracenter.or.jp 野村生涯教育センター宮城支部